

子供たちから学ぶ日々

5月に、小学部一般学級、中学部一般学級、高等部一般学級、小中高重複障がい学級で、ARA・SHI 運動会、スポーツフェスティバル、体育大会、ARACYO 運動会が行われました。各学習グループで練習に熱が入ると同時に、急激な気温上昇で、暑熱順化という言葉が汎用的に使われ始め、熱中症の心配もしましたが、本番当日まで大きなけがや事故なく無事に終えることができました。



学習グループ毎の実施であったため、全校集会で共有し、振り返りを行いました。共通していたのは、一人一人が主役であり、それぞれの役割を果たし、仲間と協力し、互いに称賛し合うことで、充実した学びが自信と成長につながったことでした。

また、5月29日(金)30日(土)に県立劇場で行われた熊本県高等学校総合文化祭にも参加し、作品や作業製品を展示し、多くの方々に見ていただくことができました。



新年度が始まり、運動会などの大きな行事を終え、新入生や転入生も随分と学校生活に慣れてきました。そのような中、6月の全校集会で、児童生徒会から、今年度の目標について発表がありました。

小1から高3までが集う本校で、児童生徒がよりよい学校生活を送るために、自分たちで協力しながら考え、とても素敵な目標が設定できました。相手意識や感謝の心、前向きな姿勢に、教師である私たちも大切なことを改めて確認する機会となりました。

令和8年度の児童生徒会目標

- ① 思いやりの心をもって 助け合おう!
- ② 「ありがとう」をたくさん伝えよう!
- ③ ワクワクする気持ちでつながりを大事にチャレンジしよう!

最近、児童の中で、ダンゴムシがブームです。たくさんいる場所を見つけるなど、好奇心、観察力に関心します。